

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 セキ株式会社

コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 関 啓三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 松友孝之

TEL 089-945-0111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,859	10.0	68	28.0	121	22.7	54	△19.1
27年3月期第1四半期	2,598	△8.3	53	△18.3	99	△9.4	67	△12.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 135百万円 (3.7%) 27年3月期第1四半期 131百万円 (59.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	13.14	—
27年3月期第1四半期	16.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	16,021	13,448	81.9	3,150.42
27年3月期	16,731	13,368	78.0	3,131.20

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 13,122百万円 27年3月期 13,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,960	3.8	180	△14.1	270	△13.0	160	△0.2	38.41
通期	12,300	4.0	480	△16.2	660	△14.1	430	△25.3	103.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 有限会社渡部紙工、除外 1社 (社名)
詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項に関する事項)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項に関する事項)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	4,508,000 株	27年3月期	4,508,000 株
28年3月期1Q	342,556 株	27年3月期	342,556 株
28年3月期1Q	4,165,444 株	27年3月期1Q	4,165,444 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢の改善や設備投資の増加が見られるようになり、緩やかな回復基調にあるものの、円安による物価上昇の影響などから個人消費は回復までには至っておらず、不安定な海外経済への懸念もあり先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費の抑制、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動強化の継続、愛媛県内でも既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、業績確保に努めた結果、売上高は28億5千9百万円（前年同四半期比10.0%増）となりました。利益面では、厳しい企業間競争が継続する状況下、生産体制の合理化やコスト削減に努め、営業利益は6千8百万円（前年同四半期比28.0%増）となりました。また、堅調な株式市場を背景に受取利息が増加したことなどにより、経常利益は1億2千1百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益が前年同期と比べて少なかったことなどにより、5千4百万円（前年同四半期比19.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が落ち込む中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めたことなどから、売上高は20億4百万円（前年同四半期比10.8%増）、前年度末に導入した印刷設備の減価償却費の増加の影響などにより、営業利益は6千6百万円（前年同四半期比7.4%減）となりました。

②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより、売上高は1億9千万円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益は1百万円（前年同四半期比66.0%減）となりました。

③出版・広告代理関連事業

既存メディアとの受注競争が激化する厳しい事業環境下、イベント企画の積極的な受注や多くのマスコミに取り上げられた、手頃な価格でランチを楽しめる「LUNCH PASSPORT」のビジネスモデルを全国に拡販するなど業績確保に努めた結果、売上高は3億3千8百万円（前年同四半期比11.3%増）、Webメディアを絡めた企画開発費用の増加などにより、1百万円の営業損失（前年同四半期は2千1百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④美術館関連

セキ美術館では、4月から6月の会期で特別企画展「小磯良平展」を開催、来館者が5千人を越える好評な企画展となりました。企画展終了後は「夏の所蔵作品展」を開催しております。こうした取り組みにより、売上高は5百万円（前年同四半期は97万円の売上高を計上）、4百万円の営業損失（前年同四半期は7百万円の営業損失を計上）を計上しました。

⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は3億2千万円（前年同四半期比9.8%増）、営業利益は7百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億1千万円減少し、160億2千1百万円となりました。これは主に印刷設備更新による支払いが行われたことにより、現金及び預金が46億8千6百万円と、前連結会計年度末に比べ5億7千6百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ7億9千万円減少し、25億7千2百万円となりました。これは主に未払いであった印刷設備の支払いが行われたことにより、未払金が2億1千6百万円と前連結会計年度末に比べ7億9百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8千万円増加し、134億4千8百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が5億4千7百万円と、前連結会計年度末に比べ7千5百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月7日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、有限会社渡部紙工を連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正等に伴う会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,263,508	4,686,875
受取手形及び売掛金	2,287,370	2,150,894
有価証券	396,209	345,380
商品及び製品	125,410	152,719
仕掛品	287,832	270,652
原材料及び貯蔵品	89,691	93,155
繰延税金資産	71,704	92,004
未収還付法人税等	133	383
その他	40,019	43,971
貸倒引当金	△67,205	△80,455
流動資産合計	8,494,675	7,755,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,626,379	2,642,109
減価償却累計額	△1,708,728	△1,731,548
建物及び構築物(純額)	917,651	910,561
機械装置及び運搬具	4,068,321	4,143,120
減価償却累計額	△2,691,662	△2,833,392
機械装置及び運搬具(純額)	1,376,658	1,309,728
工具、器具及び備品	1,626,364	1,626,647
減価償却累計額	△324,887	△319,838
工具、器具及び備品(純額)	1,301,476	1,306,809
土地	1,238,780	1,238,780
有形固定資産合計	4,834,568	4,765,879
無形固定資産		
	33,071	30,536
投資その他の資産		
投資有価証券	2,965,482	3,071,093
長期貸付金	17,057	15,561
繰延税金資産	4,714	4,409
その他	891,892	883,427
貸倒引当金	△509,942	△505,179
投資その他の資産合計	3,369,203	3,469,311
固定資産合計	8,236,843	8,265,727
資産合計	16,731,518	16,021,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,279,878	1,265,967
未払法人税等	167,551	97,429
賞与引当金	121,006	177,048
その他	1,176,568	399,626
流動負債合計	2,745,004	1,940,072
固定負債		
繰延税金負債	192,712	202,728
退職給付に係る負債	271,793	275,777
資産除去債務	3,179	3,798
未払役員退職慰労金	138,155	138,155
その他	12,426	12,253
固定負債合計	618,267	632,712
負債合計	3,363,272	2,572,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	10,539,811	10,544,561
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	12,571,551	12,576,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	472,601	547,838
退職給付に係る調整累計額	△1,305	△1,238
その他の包括利益累計額合計	471,295	546,600
非支配株主持分	325,398	325,621
純資産合計	13,368,245	13,448,524
負債純資産合計	16,731,518	16,021,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,598,262	2,859,360
売上原価	1,914,253	2,140,282
売上総利益	684,009	719,077
販売費及び一般管理費		
配送費	114,032	120,492
給料及び手当	202,945	209,965
貸倒引当金繰入額	12,315	10,632
賞与引当金繰入額	26,993	28,499
退職給付費用	5,554	5,637
その他	268,914	275,684
販売費及び一般管理費合計	630,755	650,912
営業利益	53,254	68,165
営業外収益		
受取利息	16,938	18,789
受取配当金	10,256	12,392
物品売却益	9,763	10,436
貸倒引当金戻入額	2,367	2,141
仕入割引	2,318	2,190
その他	6,074	9,776
営業外収益合計	47,718	55,728
営業外費用		
売上割引	318	390
賃貸収入原価	1,391	1,366
その他	32	380
営業外費用合計	1,741	2,137
経常利益	99,230	121,756
特別利益		
役員退職慰労金戻入額	17,953	—
固定資産売却益	2,373	13,811
投資有価証券売却益	12,944	60
負ののれん発生益	—	2,704
特別利益合計	33,271	16,575
特別損失		
固定資産売却損	255	—
固定資産除却損	—	115
特別損失合計	255	115
税金等調整前四半期純利益	132,246	138,217
法人税、住民税及び事業税	103,435	119,669
法人税等調整額	△43,860	△41,751
法人税等合計	59,575	77,917
四半期純利益	72,671	60,299
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,974	5,563
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,696	54,735

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	72,671	60,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,138	75,447
退職給付に係る調整額	208	70
その他の包括利益合計	58,346	75,517
四半期包括利益	131,018	135,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,034	130,040
非支配株主に係る四半期包括利益	4,983	5,777

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月12日 定時株主総会	普通株式	41,654	10	平成26年3月31日	平成26年6月13日	利益剰余金

2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月11日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成27年3月31日	平成27年6月12日	利益剰余金

2 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	1,808,567	192,371	304,370	971	291,982	2,598,262
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98,779	279,848	3,959	—	—	382,587
計	1,907,346	472,220	308,329	971	291,982	2,980,850
セグメント利益又は損失(△)	71,414	4,283	△21,857	△7,482	6,969	53,327

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	53,327
セグメント間取引消去	△73
四半期連結損益計算書の営業利益	53,254

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	2,004,311	190,438	338,763	5,242	320,605	2,859,360
セグメント間の内部売上高 又は振替高	93,543	263,744	3,479	—	—	360,766
計	2,097,854	454,182	342,242	5,242	320,605	3,220,127
セグメント利益又は損失(△)	66,134	1,456	△1,725	△4,719	7,385	68,531

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	68,531
セグメント間取引消去	△366
四半期連結損益計算書の営業利益	68,165